

千葉中央コミュニティセンター減築大規模改修実施設計
技術協力業務委託に係る簡易公募型プロポーザル

技術提案書及びVE提案書等に関する質問書回答書

千葉市財政局資産経営部資産経営課
連絡先 TEL043-245-5378
FAX043-245-5654
メールアドレス shisankeiei.FIA@city.chiba.lg.jp

「千葉中央コミュニティセンター減築大規模改修実施設計技術協力業務委託に係る簡易公募型プロポーザル」に係る質問について、以下の通り回答いたします。

種別	基本協定書
----	-------

番号	書類名	該当ページ	質問事項	回答
1	基本協定書	1、2頁	価格等の交渉において合意金額を上回った場合においてもその根拠として信頼性のある資料を提示し了解が得られれば価格等の交渉は成立するという認識で宜しいでしょうか。	よろしいです。
2	基本協定書	第11条(3)	施工予定者の双方には発注者と施工予定者双方にとの理解で宜しいでしょうか。	よろしいです。
3	基本協定書	第11条2	工事請負契約に先立って資材発注を行う場合は、基本協定書第16条等に基づき発注内示書の発行等ご協議いただけるという認識で宜しいでしょうか。	よろしいです。

種別	パートナーシップ協定書
----	-------------

番号	書類名	該当ページ	質問事項	回答
1	パートナーシップ協定書	第4条	技術提案書に記載をしていない提案を実施設計技術協力業務期間中にあらたに提案することは可能と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

種別	見積要項書
----	-------

番号	書類名	該当ページ	質問事項	回答
1	見積要項	5頁	騒音震動に関する常時モニタリングにつきましては、作業所境界等に測定機器を設置・計測し、周辺住民・歩行者等に向け数値を表示板等にて周知するという認識で宜しいでしょうか。	よろしいです。 なお、数値の記録など行い、近隣に悪影響を及ぼすことがないように、十分配慮してください。

種別	実施設計技術協力業務委託特記仕様書
----	-------------------

番号	書類名	該当ページ	質問事項	回答
1	実施設計技術協力業務委託特記仕様書	(4) 技術提案及び設計補助	設計補助業務につきましては、設計者が実施設計業務を実施する際、施工的な観点から必要な情報を提供するという認識で宜しいでしょうか。例えば解体計画を作成するうえで建物の構造検討が必要な場合は、構造検討は実施設計者が行うという認識で宜しいでしょうか。	本業務は、本プロポーザル時において採用された技術提案及びVE提案だけでなく、実施設計段階における更なる技術提案及びVE提案を施工性の観点から実施設計に反映させるためのものです。 なお、施工時における建物の構造・安全性については、別紙6役割分担表4に基づき施工者により提案・検討してください。

種別	技術提案書
----	-------

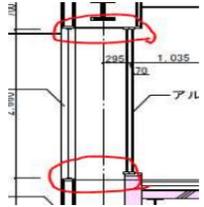
番号	書類名	該当ページ	質問事項	回答
1	実施要項	15頁	ライフサイクルコストの低減提案とVE提案が同じ内容の場合、VE提案が不採用となった際にはライフサイクルコストの低減提案も採用されないという理解で宜しいでしょうか。	よろしいです。
2	実施要項	15頁	施工時の「イ. 物価の高騰による影響」に関する提案内容に、施工時のみならず実施設計段階において実施することが効果的と思われる提案を含んでも宜しいでしょうか。	よろしいです。
3	実施要項	16頁	市内建設関連事業者の活用の範囲は2次下請会社以降も含めて良いとの考えで宜しいでしょうか。	よろしいです。
4	実施要項	25頁	技術提案書に記載した提案は、それを履行するための費用は見積書に含めるという認識で宜しいでしょうか。	よろしいです。
5	実施要項	25頁	参考提案として、見積書にそれを履行するための費用を含めなかった場合、その参考提案を審査の対象とし評価をしていただくことは可能ですか。ご教示いただきたくお願いいたします。	審査及び評価の対象は、技術提案とそれに基づく見積書に記載された金額です。

種別	見積用発注図書(意匠)
----	-------------

番号	書類名	該当ページ	質問事項	回答
1	見積用発注図書(意匠)		耐震天井・特定天井・そのほか落下防止対応が必要な天井が御座いましたら、範囲・具体的な仕様・工法をご指示下さい。	耐震天井・特定天井に該当する天井はありませんが、そのほか落下防止対策が必要なものとしてプールの天井が該当します。なお、詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。
2	見積用発注図書(意匠)		モックアップ・各種試験費・仕上予備材は別途と考えて宜しいでしょうか。	工事に含まれます。なお、詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。
3	見積用発注図書(意匠)		図面に記載のなき場合については、外部の鋼製建具面の塗装は、DP-U(ポリウレタン樹脂エナメル塗装)と考えて宜しいでしょうか。	外部に面する鋼製建具面の塗装はDP-FU(常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル(2液))とします。
4	見積用発注図書(意匠)		図面に記載のなき場合については、外部のさび止め鉄部面の塗装は、DP-U(ポリウレタン樹脂エナメル塗装)と考えて宜しいでしょうか。	外部鉄部の塗装は以下のとおりとします。 L階段:DP-FU(A101) バルコニー(4-5通り/A,D通り)手摺:DP-FU 上記以外:重防食塗装
5	見積用発注図書(意匠)	特記仕様書	アスベスト含有建材の事前調査により、新たに判明したアスベスト含有建材の処理費用は、設計変更の対象と考えて宜しいでしょうか。	KA-201図各階共通事項、アスベスト除去に記載のとおりです。
6	見積用発注図書(意匠)	A-101 A-201	バルコニー2-1～3-2までの仕上表がございますが床のみで軒天の仕上が不明です。A-201 屋上4-2下部 3Fの見上げ軒天と同じN-2として宜しいでしょうか。	よろしいです。
7	見積用発注図書(意匠)	A-115～ 118	北東面4-5間バルコニーの仕上が不明ですバルコニー2-1に倣うと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
8	見積用発注図書(意匠)	A-117、 118	南西面給気塔は外装がOW-2ですが屋根は防水改修等は無いものとして宜しいでしょうか。	当該給気塔の屋根は既存の外装材を全撤去の上、下地調整+塗膜防水A(H50立下げ)とします。
9	見積用発注図書(意匠)	A-121、 122、	立面図に於いてサンクンガーデン部にOW-6の凡例がございますが凡例の色を見ますとOW-5のように思われます。また矩計、断面詳細[A-201,214図]を見てもアルミパネルの指示がございません。OW-5と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
10	見積用発注図書(意匠)	A-115～ 119	外部に於いて各階平面図に手摺がありますが手摺T-1～T-3以外の手摺はA-201図にある手摺-Aと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
11	見積用発注図書(意匠)	A-201	2～4階メンテナンスバルコニー部に軒天がございますがメンテナンスバルコニー床はエキスパンドメタルです。軒天は無しとして宜しいでしょうか。	2～3階メンテナンスバルコニー部についてはお見込みのとおりです。上部4階テラスについては、軒天N-2となります(A-201図)。
12	見積用発注図書(意匠)	A-113～ 115	B2階から地上へのスロープの詳細図がございません。ご指示ください。	詳細は実施設計において検討します。A-102図、A-831図及び既存図の詳細図により適宜見込んでください。
13	見積用発注図書(意匠)	A-101 A-110	天井仕上凡例C-9に珪酸塩系浸透性コンクリート改質強化剤とあります。中性化対策Aのバークス環境 Sクリートアップ(200～250cc/m ² 塗布)と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
14	見積用発注図書(意匠)	A-509	視覚障害者用誘導ブロックのメーカー、品番が不明です。ユニオン:UY-200-01-023、YU-202-01-023と考えて宜しいでしょうか。	視認性の確保を優先するものとし、詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。
15	見積用発注図書(意匠)	A-211	屋上6-3の軒樋(新設RC)内の仕上は防水モルタルと考えて宜しいでしょうか。	当該軒樋の底面、内側側面の仕上は塗膜防水Bとします。なお、詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。

16	見積用 発注図書 (意匠)	A-102	内部仕上表のクールヒートピットBで嵩上コン+タイルカーペットとありますが、タイルカーペットは不要だと考えられます。なしと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
17	見積用 発注図書 (意匠)	A-102	内部仕上表の床で防塵塗装とありますが、メーカー品番が不明です。ABC商会 ケミコートEPカラー t=0.2 コーティング工法と考えて宜しいでしょうか。	提示された現品又は同等品とします。
18	見積用 発注図書 (意匠)	A-102	内部仕上表の床でエポキシ樹脂系塗床Aとありますが、メーカー品番が不明です。ABC商会 ケミコートE t=0.8 コーティング工法と考えて宜しいでしょうか。	提示された現品又は同等品とします。
19	見積用 発注図書 (意匠)	A-106	内部仕上表の床でOAフロアとありますが、メーカー品番が不明です。「重量型 5000N 耐震500kg/m ² 1.0Gスチール製 オーエム機器 OP2-5」と考えて宜しいでしょうか。	提示された現品又は同等品とします。
20	見積用 発注図書 (意匠)	A-106	内部仕上表の和室の床で縁甲板とありますが、材種が不明です。米ハバ 上小節 t=15と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
21	見積用 発注図書 (意匠)	A-106	内部仕上表の床で畳、縁甲板の部分に木組下地(H=400程度)とありますが、木材構成、納まり等の詳細が不明です。木下地の詳細をご指示ください。	詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。
22	見積用 発注図書 (意匠)	A-117	3F 和室1・2において、床の畳・縁甲板の範囲をご指示下さい。 また、踏込・上り框が必要と思われます。 踏込・上り框の範囲・仕上・詳細をご指示下さい。	ふすまで分割可能な和室、電気式炉、床の間、押入、板の間、流しを設けます。 なお、詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。
23	見積用 発注図書 (意匠)	特記仕様書30 A102~108	内部仕上表のビニル巾木でH100とありますが、特記仕様書にはH60とあり、相違しています。仕上表のH100を正と考えて宜しいでしょうか。	H60としてください。
24	見積用 発注図書 (意匠)	A-105 A-110	内部仕上表の地下駐車場床で、珪酸塩系浸透性コンクリート改質強化剤とありますが、材料表に記載がありません。 中性化対策Aのパークス環境 Sクリートアップ(200~250cc/m ² 塗布)と考えて宜しいでしょうか。	提示された現品又は同等品とします。
25	見積用 発注図書 (意匠)	A-105	内部仕上表の駐輪場床で、下地塗膜防水+保護モルタルで仕上珪酸塩系浸透性コンクリート改質強化剤とありますが、記載の通り新設保護モルタル面にコンクリート改質強化剤を塗布すると考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
26	見積用 発注図書 (意匠)	A-105 A-854	上記質疑に関連しますが、駐輪場床の珪酸塩系浸透性コンクリート改質強化剤について、中性化対策範囲図では駐輪場床に改質強化剤の塗漬がありません。 仕上表を正とし改質強化剤は必要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。 なお、範囲は荷捌きステージや職員用通路、ポストコーナー等を含めたA-825図塗膜防水B範囲と同じになります。
27	見積用 発注図書 (意匠)	A-106	内部仕上表の壁で化粧フィルムがありますが、メーカー品番等が不明です。ダイノックシート ファインウッド FW程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
28	見積用 発注図書 (意匠)	A-107	内部仕上表の壁で吹付タイルがありますが、メーカー品番等が不明です。SK化研:レナラック程度と考えて宜しいでしょうか。	当該部の仕上は、中性化対策Aの上、シラン・シロキサン系浸透防水材としてください。
29	見積用 発注図書 (意匠)	A-101	仕上材(ボード類)凡例で、GB-D(化粧石膏ボードトラーチン)とありますが、メーカー品番が不明です。吉野石膏 シフトーン・ライト 準不燃程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
30	見積用 発注図書 (意匠)	A-101	仕上材(ボード類)凡例で、GB-NC-D(不燃積層石膏ボードトラーチン)とありますがメーカー品番が不明です。吉野石膏 シフトーン・ライト 不燃程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

31	見積用 発注図書 (意匠)	A-106	内部仕上表の天井でDRt9.0がありますが、メーカー品番等が不明です。大建工業:グイートン 不燃と考えて宜しいでしょうか。	吉野石膏ソーラトン平板不燃DRt12.0同等品としてください。
32	見積用 発注図書 (意匠)	A-101	仕上材(ボード類)凡例で、GB-D 和(化粧石膏ボード 和風天井用)とありますが、メーカー品番が不明です。メーカー品番をご指示ください。	和室1と和室2はGB-R12.5+12.5のうえ不燃木製クロス(チャンネルオリジナル WILLWOODクロス同等品)としてください。
33	見積用 発注図書 (意匠) (解体)	A-113 KA-202	B2F③-③' M-N'間にグリーストラップがあります。解体撤去図KA-202は洗車場となっておりますが線が見えますがサイズが異なるように見えます 柵躯体を撤去し、RCのグリーストラップを構築するのでしょうか？それとも 躯体を構築し既製品のグリーストラップをつ設置するのでしょうか？既製品の場合グリーストラップの仕様・寸法・納まりをご指示下さい。	当該部分の柵躯体を撤去後、躯体を構築し、既製品のグリーストラップを設置します。 グリーストラップの仕様は、下田エコテック SK-30QN-D同等品とします。
34	見積用 発注図書 (意匠)	A-103 A-309	B1F職員研修所事務室にカウンターとありますが、平面図にディテール番号の記載がありません。D/E12と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
35	見積用 発注図書 (意匠)	A-103 A-308	B1Fラントリーの備考にライニングとありますが、平面図に図示がありません。 必要な場合は範囲をご指示下さい。 仕様はメラミンポストフォームで宜しいでしょうか。	以下のとおりとします。 ライニング: D200、H1200、L1200メラミンポストフォームt25 立上り壁: LGS65型+GB-R12.5+ケイカル板t6.0+EP-G 支持アングル: StL-25×25×2 下地補強: StPL-t1.6
36	見積用 発注図書 (意匠)	A-106 A-313 A-507 M-059	2F歯磨きのカウンターですが詳細がありません。A-313の平面的には見積用発注図書(機械)M-059記載のL595の形状に近いですが廃番となっています。 LIXILのYL-2250のホール+天板一体製品で下台の仕様は部分詳細図D-C09洗面カウンターと同仕様で考えますが宜しいでしょうか。	よろしいです。
37	見積用 発注図書 (意匠)	A-106 A-313 A-507	2F歯磨きの備考にライニングの記載がありますが平面図に図示がありません。 A-507部分詳細図洗面カウンター同様ライニングは不要としてよろしいでしょうか？ 必要な場合は高さ仕様をご指示下さい。	よろしいです。
38	見積用 発注図書 (意匠)	A-106 A-313 A-314	2Fホール2・EVホール2の備考に防煙垂壁Aとありますが、平面図に図示がありません。なしと考えて宜しいでしょうか。 また、EVホール2には防煙垂壁A+Y34とありますが、Y34は誤記でしょうか。ご指示下さい。	よろしいです。 また、Y34はお見込みのとおりです。
39	見積用 発注図書 (意匠)	A-108 A-319	4Fプール受付にカウンター(L=2000)とありますが、平面図にディテール番号の記載がありません。D/E12と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
40	見積用 発注図書 (意匠)	A-107 A-319	4Fホール2(遮音)にステージがありますが、ステージの高さ・仕上・下地構成等の納まりと詳細をご指示下さい。	以下のとおりとします。 ステージ高さ: H300 仕上: 複合フローリングA種(控え室床共) 下地: 三洋工業 スリーベース101L プレートタイプ同等品
41	見積用 発注図書 (意匠)	A-113 A-114 A-115	⑧-⑨、C-D B2F、B1F、1Fマシンハッチについて01_解体建築意匠図にも記載がありますが、工事中の開閉は無く既存のものを使うとし新規マシンハッチとして計上、躯体を構築するなどはないと考えて宜しいでしょうか。	現計画においては、資材搬出入時の当該既存マシンハッチの利用を想定しており、本工事にて新たなマシンハッチの構築は想定していません。 ただし、別の搬出入ルートを確認する施工計画をご提案頂くことを否定するものではありません。
42	見積用 発注図書 (意匠)	A-113 A-114 A-115	01_改修建築意匠図には記載がありませんが②-③、B-C B2F、B1F、1Fにも既存マシンハッチがあります。こちらも前項同様と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
43	見積用 発注図書 (意匠)	A-304～ A-306	防煙垂壁について 断面詳細が不明です。W120程度、配筋はD10 @200程度と考えて宜しいでしょうか。コンクリートはFc21-18と考えて宜しいでしょうか。	「防煙垂壁(RC)」の表記は、「防煙垂壁C」としてください。(A-509図中のD E05参照)

44	見積用 発注図書 (意匠)	A-316	3F和室2において、平面図で2分割可とありますが、移動間仕切等の指示がありません。今計画では何も見込まないと考えて宜しいでしょうか。	ふすまで分割可能な和室、電気式炉、床の間、押入、板の間、流しを設けます。 なお、詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。
45	見積用 発注図書 (意匠)	A-113 A-509	B2FのDS(2/G-H)の周囲がフェンスとなっていますが、ディテール番号がありません。D/E11のフェンスを適用すると考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。 なお、H1800とします。
46	見積用 発注図書 (意匠)	A-507	D/C10モップ掛けパネルの取付場所が平面図に図示されていません。 必要な場合は取付場所をご指示下さい。	全てのSK横に各1箇所とします。
47	見積用 発注図書 (意匠)	A-118 A-509	4F男女更衣室前室、更衣前室に靴箱が点線で図示されていますが、D/E13下足箱を適用すると考えて宜しいでしょうか。	当該部分の靴箱は、本工事の対象外とします。
48	見積用 発注図書 (意匠)	A-113 A-115 A-509	ロードペイント(D/E08)について、一般駐車場のペイントが平面図では直線表示ですが、部分詳細図の二重線+先端U型のペイントを適用すると考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
49	見積用 発注図書 (意匠)	A-319 A-522	4FスロープEについて、プール廻り詳細図より、腰壁W150×H1200とありますが、LGS+ボード下地+笠木スチールt.1.6SOPと考えると宜しいでしょうか。	よろしいです。
50	見積用 発注図書 (意匠)	A-310 A-605 A-614 A-621	②、C-D間に案内板とデジタルサイネージの表記がある長方形の記載がありますがサイン図ではA-1総合案内W3200とかH-1解説サインAW3200の表記となり相違します。サイン図を正として詳細のないデジタルサイネージは別途しますが宜しいでしょうか。	案内板は建築図面(サイン図)で、デジタルサイネージは電気図面で整理しており、本工事に含まれます。 なお、詳細は実施設計において検討します。
51	見積用 発注図書 (意匠)	A-118	4F男女更衣室前室にH100の段差がありますが、上り框の仕様をご指示下さい。	堅木 H100×D60×W1450 面取り ウレタン塗装とします。
52	見積用 発注図書 (意匠)	A-211	4Fプールのアルミサッシと吹抜側のステンレスサッシの隙間の塞ぎはスチールt.1.6曲げ加工SOPと考えると宜しいでしょうか。 	よろしいです。
53	見積用 発注図書 (意匠)	A-118 A-504 A-522	プールサイドのスロープについて プールサイドのスロープの断面・躯体寸法など詳細をご指示下さい。	断面、躯体寸法は、A-522図 C断面をご参照ください。 仕上は、中性化対策Aの上、シラン・シロキサン系浸透防水材とします。 なお、詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。
54	見積用 発注図書 (意匠)	A-118 A-504 A-522	4階階段について プールサイドにつながる階段の断面・躯体寸法など詳細をご指示下さい。	断面、躯体寸法は、A-522図 B断面をご参照ください。 踏面、蹴上の仕上:防滑性ビニル床シート 段鼻:タキロンシーアイ タキステップ3X同程度とします。 なお、詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。
55	見積用 発注図書 (意匠)	A-211	4階プール下について プール下のアスファルト防水は露出防水となっています。 作業上、押えCON打設が良いと考えますが、その必要はなしと考えると宜しいでしょうか。	よろしいです。
56	見積用 発注図書 (意匠)	A-112	各階平面図に於いて 設備基礎が見受けられますが、配筋要領をご指示下さい。	D10 @100とします。 なお、詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。

57	見積用 発注図書 (意匠)	A-112	各階平面図に於いて 設備用鉄骨架台が見受けられますが、柱脚詳細 が不明です。 ベースプレート寸法及びアンカー詳細をご指示下さ い。	S-205図、S-206図をご参照ください。
58	見積用 発注図書 (意匠)	A-501	'部分詳細図-1に於いて 屋上配管取出口が見受けられますが、配筋要 領をご指示下さい。	ヨコD10 @100ダブル、タテD10・D13 @200ダブルとします。 なお、詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んで ください。
59	見積用 発注図書 (意匠)	特記仕様書25	13重量シャッター 安全装置の設置箇所に急降下 制御装置又は急降下停止装置を設けると記載さ れていますが、該当建具が不明です。該当建具 をご指示ください。	全てのシャッターに適用します。
60	見積用 発注図書 (意匠)	特記仕様書25・ A-417・418	建具表-7・8(SS) SS-B102・103・104・105・202の 備考に管理用とありますが、特記仕様書25 13重 量シャッター 管理用シャッターのシャッターケースを設け る、とのことであると考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
61	見積用 発注図書 (意匠)	A-401	建具共通事項 形状 (3) 枠見込みは、大枠は W=170、小枠はW=100を標準とするとありま すが、大枠・小枠がどの建具に対応するか不明で す。詳細をご指示ください。	当該部の記載に関わらず、建具表の附属金物欄の枠の形式記 号によるものとします。
62	見積用 発注図書 (意匠)	A-401	建具共通事項 その他 (9) 外周壁のサッシ廻りは断 熱材(発泡ウレタン)吹付けとありますが、現場発泡ウ レタン吹付 A種1H t=30と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
63	見積用 発注図書 (意匠)	A-401	建具共通事項 その他 (12) 塩害地域の外部に面 する建具とありますが、塩害地域の範囲が不明 です。詳細をご指示ください。	本計画敷地は塩害地域に該当するものとします。
64	見積用 発注図書 (意匠)	A-402・419	建具表-9(SD) SD-B306aが建具キープランになく 不明です。建具キープラン-1 B3F 8-9・I-J間のSD- B306/SATをSD-B306aと読み替えて宜しいで しょうか。	よろしいです。 (A-402図汚水槽3ー消火ポンプ室間、消火ポンプ室ーメンテナンス通 路B3-1間の2か所) なお、SAT仕様とします。
65	見積用 発注図書 (意匠)	A-404	建具キープラン-3 B1F I-J間・6-7間のSKに建具の ような図示がありますが、建具符号がありません。 他のSKと同様にSD-B111と考えて宜しいでしょ うか。	よろしいです。 なお、A-420図の数量6を7とします。
66	見積用 発注図書 (意匠)	A-404	建具キープラン-3 B1F J通り・6-7間のPSに建具の ような図示がありますが、建具符号がありません。 他のPSと同様にSD-B111と考えて宜しいでしょ うか。	よろしいです。 なお、A-420図の数量6を7とします。
67	見積用 発注図書 (意匠)	A-404	建具キープラン-3 B1F I通り・7-8間に建具符号 SD-B111がありますが、建具がありません。なしと 考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
68	見積用 発注図書 (意匠)	A-405	建具キープラン-4 1F M・3'通りのPSに建具のよう な図示がありますが、建具符号がありません。他の PSと同様にSD-107と考えて宜しいでしょうか。	TB-1の一部です。
69	見積用 発注図書 (意匠)	A-406	建具キープラン-5 2F M・3'通りのPSに建具のよう な図示がありますが、建具符号がありません。他の PSと同様にSD-206と考えて宜しいでしょうか。	TB-1の一部です。
70	見積用 発注図書 (意匠)	A-312 A-405	1階共用室の吹抜け側に建具があるように見え ますが、建具キープランおよび建具表に記載があ りません。詳細をお教えてください。	当該建具をSSW-110(特2)とし、建具形状・仕様はSSW-301(特 2)と同じとします。
71	見積用 発注図書 (意匠)	A-407・412	建具表-3(AW) AW-305の表で数量が3F9か所、 計8か所となっていますが、建具キープラン-6(3F) では9か所となっています。9か所を正と考えて宜 しいでしょうか。	よろしいです。

72	見積用 発注図書 (意匠)	A-408・422	建具表-12(SD) SD-416の表で数量が3か所と なっていますが、建具キープラン-7(4F)では2か所と なっています。建具キープラン-を正とし、2か所と考 えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
73	見積用 発注図書 (意匠)	A-411	建具表-1(AW) 特記事項 共通にSSのまぐさ、座 板、ガイトレールはSUSとすると記載されていま すが、仕上が不明です。SUS HL仕上と考えて宜 しいでしょうか。	よろしいです。
74	見積用 発注図書 (意匠)	A-411	建具表-1(AW) AW-B103の片引き戸のW寸法 が不明です。スケールでW=970程度であること から、片引き戸はW=970と考えて宜しいでしょ うか。	有効開口W=900以上とします。
75	見積用 発注図書 (意匠)	A-411	建具表-1(AW) AW-B106・107の片引き窓のH寸 法が不明です。スケールでH=2400程度である ことから、片引き窓はH=2400と考えて宜しい でしょうか。	よろしいです。
76	見積用 発注図書 (意匠)	A-412	建具表-2(AW) AW-207・208の寸法がW12695 ×H3580と記載されていますが、姿図では W12695×H4330となっています。姿図を正とし、 W12695×H4330と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
77	見積用 発注図書 (意匠)	A-412	建具表-2(AW) AW-307・308の寸法がW12695 ×H3530と記載されていますが、姿図では W12695×H4330となっています。姿図を正とし、 W12695×H4330と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
78	見積用 発注図書 (意匠)	A-413	建具表-3(AW・ATL) ATL-01の寸法がW18000 ×H5600と記載されていますが、姿図では W18000×H5800となっています。姿図を正とし、 W18000×H5800と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
79	見積用 発注図書 (意匠)	A-414	建具表-4・5(AG) AG-205・304の細かいW寸法 が不明です。全体のW寸法6900を4分割し、鋼 板部分W=1725、ガリ部分W=5175と考えて宜 しいでしょうか。	よろしいです。
80	見積用 発注図書 (意匠)	A-415	建具表-5(AG) AG-505のガリ開口率が文字が つぶれており不明です。ガリ開口率をご指示く ださい。	開口率50%です。 なお、AG-505図の建具寸法はW1,500×H2,000としてください。
81	見積用 発注図書 (意匠)	A-416	建具表-6(SSW・SSD) ステンレス製建具の仕上 にHL、フッ素樹脂焼付塗装仕上(黒)と記載され ていますが、枠仕上がHL仕上、枠以外がフッ素 樹脂焼付塗装仕上(黒)と考えて宜しいでしょ うか。	枠共にフッ素樹脂焼付塗装仕上(黒)としてください。
82	見積用 発注図書 (意匠)	A-416	建具表-6(SSW・SSD) SSW-105の框戸のW・H寸 法が不明です。スケールでW1000×H2100程 度であることから、框戸の寸法はW1000×H21 00と考えて宜しいでしょうか。	W950×H2100とします。
83	見積用 発注図書 (意匠)	A-417・418	建具表-7,8(SS) SS-B201・B101・B103・101・201・ 301の潜り戸のW・H寸法が不明です。スケール でW850×H2000程度であることから、潜り戸 の寸法はW850×H2000と考えて宜しいでしょ うか。	W750×H2100とします。
84	見積用 発注図書 (意匠)	A-417	建具表-7(SS) SS-B201の寸法がW7950× H2900と記載されていますが、姿図ではW7950 ×H3000となっています。姿図を正とし、W7950 ×H3000と考えて宜しいでしょうか。	H=3300としてください。
85	見積用 発注図書 (意匠)	A-417	建具表-7(SS) SS-B202の寸法が空欄ですが、姿 図ではW2900×H2900となっています。姿図を 正とし、W2900×H2900と考えて宜しいでしょ うか。	H=3300としてください。

86	見積用 発注図書 (意匠)	A-417	建具表-7(SS) SS-B106の寸法がW23050×H3000と記載されていますが、姿図ではW27600×H3000となっています。姿図を正とし、W27600×H3000と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
87	見積用 発注図書 (意匠)	A-419	建具表-9(SD) SD-B205の寸法がW800×H2100と記載されていますが、姿図ではW800×H2000となっています。姿図を正とし、W800×H2000と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
88	見積用 発注図書 (意匠)	A-419	建具表-9(SD) SD-B206の備考にガリ(Ⅱ型)と記載されていますが、姿図にガリがありません。なしと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
89	見積用 発注図書 (意匠)	A-419	建具表-9(SD) SD-B212の寸法がW800×H2000と記載されていますが、姿図ではW1600×H2000となっています。姿図を正とし、W1600×H2000と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
90	見積用 発注図書 (意匠)	A-420~422	建具表-10~12(SD) 姿図 SD-B114・B118・113・213・412の潜り戸のW・H寸法が不明です。スケールでW750×H1800程度であることから、潜り戸の寸法はW750×H1800と考えて宜しいでしょうか。	W750×H2100とします。
91	見積用 発注図書 (意匠)	A-420	建具表-10(SD) SD-B120の寸法がW2000×H2100と記載されていますが、姿図ではW2000×H2400となっています。姿図を正とし、W2000×H2400と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
92	見積用 発注図書 (意匠)	A-420	建具表-10(SD) SD-103の備考に防火設備とありますが、建具符号には特定防火設備の記載がありません。建具符号を正とし、特定防火設備と考えて宜しいでしょうか。	特定防火設備(遮煙あり)としてください。
93	見積用 発注図書 (意匠)	A-420	建具表-10(SD) SD-115の寸法がW850×H2000と記載されていますが、姿図ではW850×H2100となっています。姿図を正とし、W850×H2100と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
94	見積用 発注図書 (意匠)	A-420	建具表-10(SD) SD-116の寸法がW800×H2100と記載されていますが、姿図ではW850×H2100となっています。姿図を正とし、W850×H2100と考えて宜しいでしょうか。	H800×H2000としてください。
95	見積用 発注図書 (意匠)	A-421	建具表-11(SD) SD-202の寸法がW1050×H2400と記載されていますが、姿図ではW900×H2400となっています。姿図を正とし、W900×H2400と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
96	見積用 発注図書 (意匠)	A-421	建具表-11(SD) SD-302の寸法がW1050×H2375と記載されていますが、姿図ではW900×H2400となっています。姿図を正とし、W900×H2400と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
97	見積用 発注図書 (意匠)	A-410・422	建具表-12(SD) SD-602の建具符号にSATマークがついていますが、建具キープラン-9(R階) 5'-6・A-B間のSD-602にはSATマークがありません。建具表を正としSD-602はSAT仕様と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。 また、SD-505については、SAT仕様とし附属金物をS10(四周)、付としてください。
98	見積用 発注図書 (意匠)	A-423	建具表-13(SW) SW-B103の寸法がW3400×H2100と記載されていますが、姿図ではW4900×H2100となっています。姿図を正とし、W4900×H2100と考えて宜しいでしょうか。	W4550×H2100とし、以下のとおりとしてください。 ・SW-B101 数量4→5 ・SW-B103 削除
99	見積用 発注図書 (意匠)	A-423・424	建具表-13,14(SW) SW-107・302・303・307のガラスがSL(FL8+10)と記載されていますが、空気厚が不明です。複層ガラスの空気厚をご指示ください。	空気層は下部100mm、上部200mm(室内側が斜め窓)とします。

100	見積用 発注図書 (意匠)	A-114・424	建具表-14(SW) SW-B111の寸法がW3600×H4500と記載されていますが、姿図ではW2355+1035×H4520となっています。またB1F平面図ではスケールでW=2400+1500程度であることから、姿図を正とし、W2355+1035×H4520と考えて宜しいでしょうか。	W2420+1100×H4520としてください。
101	見積用 発注図書 (意匠)	A-114・424	建具表-14(SW) SW-B112の寸法がW3600×H4500と記載されていますが、姿図ではW3275+1035×H4520となっています。またB1F平面図ではスケールでW=3300+1600程度であることから、姿図を正とし、W3275+1035×H4520と考えて宜しいでしょうか。	W3340+1100×H4520としてください。
102	見積用 発注図書 (意匠)	A-115・424	建具表-14(SW) SW-106の寸法がW3600×H4500と記載されていますが、姿図ではW2355+1035×H4520となっています。また1F平面図ではスケールでW=2400+1500程度であることから、姿図を正とし、W2355+1035×H4520と考えて宜しいでしょうか。	W2420+1100×H4520としてください。
103	見積用 発注図書 (意匠)	A-115・424	建具表-14(SW) SW-107の寸法がW3600×H4500と記載されていますが、姿図ではW3275+1035×H4520となっています。また1F平面図ではスケールでW=3300+1600程度であることから、姿図を正とし、W3275+1035×H4520と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
104	見積用 発注図書 (意匠)	A-424	建具表-14(SW) SW-B110の寸法がW3500×H13900と記載されていますが、姿図ではW3535×H13900となっています。姿図を正とし、W3535×H13900と考えて宜しいでしょうか。	W3535×H13920としてください。
105	見積用 発注図書 (意匠)	A-116・424	建具表-14(SW) SW-203の寸法がW3600×H4500と記載されていますが、姿図ではW2355+1035×H4520となっています。また2F平面図ではスケールでW=2400+1500程度であることから、姿図を正とし、W2355+1035×H4520と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
106	見積用 発注図書 (意匠)	A-116・424	建具表-14(SW) SW-204の寸法がW3600×H4500と記載されていますが、姿図ではW3275+1035×H4520となっています。また2F平面図ではスケールでW=3300+1600程度であることから、姿図を正とし、W3275+1035×H4520と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
107	見積用 発注図書 (意匠)	A-117・424	建具表-14(SW) SW-312の寸法がW3600×H4500と記載されていますが、姿図ではW2355+1035×H4520となっています。また3F平面図ではスケールでW=2400+1500程度であることから、姿図を正とし、W2355+1035×H4520と考えて宜しいでしょうか。	W2420+1100×H4520としてください。
108	見積用 発注図書 (意匠)	A-117・424	建具表-14(SW) SW-313の寸法がW3600×H4500と記載されていますが、姿図ではW3275+1035×H4520となっています。また3F平面図ではスケールでW=3300+1600程度であることから、姿図を正とし、W3275+1035×H4520と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
109	見積用 発注図書 (意匠)	A-117・424	建具表-14(SW) SW-314の寸法がW4200×H4500と記載されていますが、姿図ではW3535×H4500となっています。また3F平面図ではスケールでW=4200程度であることから、SW-314の寸法はW4200×H4500と考えて宜しいでしょうか。	W3535×H4520としてください。
110	見積用 発注図書 (意匠)	A-424	建具表-14(SW) SW-B110・B111・B112・106・107・203・204・312・313・314の備考に特定防火設備とありますが、建具符号に特2とあるため、遮煙性能ありと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

111	見積用 発注図書 (意匠)	A-425・426	建具表-15,16(LSD) LSD-B101・B101A・101・101A・201・201A・301・303・401のガラスのW・H寸法が不明です。スケールでW150×H1650程度であることから、ガラスの寸法はW150×H1650と考えて宜しいでしょうか。	W150×H1800とします。
112	見積用 発注図書 (意匠)	A-425	建具表-15(LSD) LSD-B102・B103のガラスのW・H寸法が不明です。スケールでW500×H300程度であることから、ガラスの寸法はW500×H300と考えて宜しいでしょうか。	以下のとおりとします。 ・LSD-B102:W500×H300 ・LSD-B103:W550×H300
113	見積用 発注図書 (意匠)	A-425	建具表-15(LSD) LSD-101BのガラスにFL5と記載されていますが、姿図にガラスがありません。なしと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
114	見積用 発注図書 (意匠)	A-427	建具表-17(LSD) LHD-B105のガラスのW・H寸法が不明です。スケールでW150×H1800程度であることから、ガラスの寸法はW150×H1800と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
115	見積用 発注図書 (意匠)	A-427	建具表-17(LSD) LHD-102・302のガラスのW・H寸法が不明です。スケールでW150×H1650程度であることから、ガラスの寸法はW150×H1650と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
116	見積用 発注図書 (意匠)	A-427	建具表-17(LSD) LHD-B106の寸法がW700×H2100と記載されていますが、姿図ではW1000×H2100となっています。姿図を正とし、W1000×H2100と考えて宜しいでしょうか。	W700×H2100としてください。
117	見積用 発注図書 (意匠)	A-428・681	建具表-18(TB・SB・SLW・PT) PT-401の寸法がW8700×H1500と記載されていますが、姿図ではW8700×H2100、可動間仕切詳細図ではW8605×H2100となっています。可動間仕切詳細図を正とし、W8605×H2100と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
118	見積用 発注図書 (意匠)	A-413	建具表-3(AW・ATL) AW-601のガラスにLow-E8-A12-FL8とありますが、姿図にガラスの表記がありません。建具表を正とし、ガラスありと考えて宜しいでしょうか。	ガラスは無しとし、アルミ複合板t4.0としてください。
119	見積用 発注図書 (意匠)	A-416	建具表-6(SSW・SSD) SSW-101・102の上部ガラスのH寸法が不明です。スケールでH=800程度であることから、上部ガラスのH寸法はH=800と考えて宜しいでしょうか。	無目450とし、上部ガラスH=980とします。
120	見積用 発注図書 (意匠)	A-114～117 423・424	建具表-13・14(SW) SW-B101・B103・101・102・201・301・309の扉横に壁らしき図示がありますが、平面図ではSW-B103・102・201・309に壁が無いように見えます。壁らしき図示は何を示しているのかご指示ください。	照明スイッチ、エアコンコントローラー、サインを設置するスチール製の建具 枠兼用の壁です。
121	見積用 発注図書 (意匠)	A-423～427	建具表-13・14(SW) SW-107・302・303・307、建具表-15・16(LSD) LSD-B101・B101A・101・101A・201・201A・301・303・401、建具表-17(LSD) LHD-102・302のガラス欄にフィルム貼とありますが、飛散防止フィルムと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
122	見積用 発注図書 (意匠)	A-110 A-701	透水性インターロッキング舗装に於いてインターロッキングの仕様t=60 太平洋プレコン オーシャンスリット 透水同等として宜しいでしょうか？	太平洋プレコン 和色ブロック 透水同等品とします。
123	見積用 発注図書 (意匠)	A-110 A-701	上の問いにおいて透水性インターロッキングの断面詳細が不明です。建築工事標準詳細図9-22-3に倣うと考えて宜しいでしょうか	建築工事標準詳細図(令和4年改訂)9-23-3に倣うものとします。
124	見積用 発注図書 (意匠)	A-110 A-701	コンクリート刷毛引き仕上の断面詳細が不明です。建築工事標準詳細図9-22-2に倣うと考えて宜しいでしょうか	よろしいです。

125	見積用 発注図書 (意匠)	A-110 A-701	透水保水擬石平板舗装の断面詳細が不明です。建築工事標準詳細図9-23-1に倣うと考えて宜しいでしょうか	よろしいです。
126	見積用 発注図書 (意匠)	A-110 A-504 A-701	磁器質タイル張り舗装について タイル張りの下地は階段部分も含めて敷モルタルの下にコンクリート舗装と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
127	見積用 発注図書 (意匠)	A-110 A-504 A-701	上の問いにおいて 伸縮目地はなしと考えて宜しいでしょうか。	土間コンクリート部で10㎡を超える部分についてはX-Y方向共に3mピッチで伸縮目地を設けるものとします。
128	見積用 発注図書 (意匠)	A-701	集水桝、排水桝がございますがメーカー品番および大きさ、断面詳細が不明です。ご指示ください。	詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。
129	見積用 発注図書 (意匠)	A-701	スリット側溝A～C及びU字側溝A～Cのメーカー品番および、W寸法、断面詳細が不明です。ご指示ください。	詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。
130	見積用 発注図書 (意匠)	A-701	ボラードのメーカー品番が不明です。SUS/バリアフリー クサリなし/カギ付(南京錠25mm付)サンポールLA-5K-BFとして宜しいでしょうか。	提示された現品又は同等品とします。
131	見積用 発注図書 (意匠)	A-701	ツリーサークルφ1500のメーカー品番が不明です。カネソウRBC-1-1500×600同等として考えて宜しいでしょうか。	提示された現品又は同等品とします。
132	見積用 発注図書 (意匠)	A-701	常緑中木、常緑低木の樹種をご指示ください	詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。
133	見積用 発注図書 (意匠)	A-701	植栽帯の土壌改良は無しと考えて宜しいでしょうか。	土壌改良材の適用ありとし、以下のとおりとします。 ・バーク堆肥 20% ・汚泥発酵肥料 5% ・パーライト 5%
134	見積用 発注図書 (意匠)	A-701 KA-101	掘削レベルについて 既存舗装撤去により基準レベルを以下の様に考えて宜しいでしょうか。 北側:FL-1,250 西側:FL-1,250 南側:FL-300 東側:FL-300	既存舗装撤去後のレベルは東西南北FL-1250程度と考えてください。(風除室1-1、1-2、1-3前の土間コン打設部分を除く) なお、詳細は実施設計において検討します。
135	見積用 発注図書 (意匠)	A-701	排水管について 排水管の仕様、敷設断面が不明です。ご指示ください。	排水管の仕様;VP250 砂基礎厚さ100 埋め戻し用砂:細粒分10%以下とします。 なお、詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。
136	見積用 発注図書 (意匠)	A-701	外構図に於いて 下記新設躯体の断面詳細が不明です。御指示下さい。 1.植栽帯H・GのRC立上り配筋及び地業詳細 2.スロープA～Eの断面寸法及び配筋、並びに地業詳細 3.新設階段の断面寸法及び配筋、並びに地業詳細	詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。

種別	見積用発注図書(構造)
----	-------------

番号	書類名	該当ページ	質問事項	回答
1	見積用発注図書(構造)	共通	躯体切断面について 撤去により出来た躯体の切断面の鉄筋を含む鉄部は錆止め材をタッチアップする程度と考えて宜しいでしょうか。	改修後、屋外露出となる躯体切断面の鉄筋等は、欠損部補修同程度とします。 改修後に新設躯体で切断面が塞がれる箇所や、屋内部についてはタッチアップ程度とします。
2	見積用発注図書(構造)	共通	コンクリートについて コンクリートのスランプは18と考えて宜しいでしょうか。	特記仕様書7コンクリート工事、1コンクリートの種別等に記載のとおりです。 なお、新設立上り壁・梁など構造躯体のコンクリート及び設備基礎の仕様は、同章における「スラブ」と同じとします。
3	見積用発注図書(意匠構造)	S-201 A-503	構造スリットについて 共通事項に「3.新設構造スリットの鉛直スリット幅は50mm、振れ止め筋はD13@200ダブル(既存壁鉄筋残し)とし、詳細はA-503図による。」と記載が御座いますが、A-503図に構造スリットに関する記載がございません。 A-504図のD-B04に構造スリットの記載がございますので、こちらを正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
4	見積用発注図書(意匠構造)	S-106～ S-133 A-504	既存W20構造スリットについて① W20の構造スリットは壁頂と壁左右端になります。 上の問いでA-504図を正とした場合、水平スリットについては上下反転と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
5	見積用発注図書(意匠構造)	S-106～ S-133 A-504	既存W20構造スリットについて② 構造スリットは水平、鉛直共に25～30mm程度カッターなどで切断とし、既存鉄筋を振れ止め筋として残す。 目地部分に耐火材と発泡ポリスチレンまたは硬質ウレタンフォームを施工する。として考えて宜しいでしょうか。	スリット幅は以下のとおりとし、既存鉄筋を振れ止め筋として残すものとします。 ・水平スリット 25～30mm ・鉛直スリット 50mm ・目地部分は耐火材と発泡ポリスチレンまたは硬質ウレタンフォームを施工のうえ、目地表面は弾性シーリングを施工(A-504図)
6	見積用発注図書(意匠構造)	A-121 A-501 S-204	新設・既存取合部分詳細図に於いて D-A05 パラペット4詳細図が見受けられますがPC板となっております。立面図仕上符号OW-5では、新設RC面と相違しております。 どちらが正でしょうか。ご教示下さい。	A-501図及びS-204図のD-A05 パラペット4詳細図での「PC板」表記は、「新設RC躯体」としてください。
7	見積用発注図書(意匠構造)	A-118 A-511 A-661	4階平面図に於いて プール復旧が見受けられますが、下記項目につき配筋要領をご教示下さい。 1.図A-511 プール底部基礎 W400xH481 2.メインプール槽階段 3.メインプール槽スロープ 5.図A-522 RC腰壁	詳細は実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。
8	見積用発注図書(意匠構造)	A-116,117 S-205	S-205架台詳細図に記載の設備架台鉄骨と間仕切壁が干渉しています。間仕切壁にあわせた鉄骨架台の詳細図を提示してください。	構造図の架台鉄骨配置に合わせて、現状干渉している間仕切壁、階段位置については、実施設計において検討しますので、適宜見込んでください。
9	見積用発注図書(構造)	S-106 S-201	改修後1階床伏図に於いて H通り2-3間に新設EV用鉄骨SB8が見受けられますが既存RC取合い詳細が不明です。 ベースプレート寸法及びアンカー詳細をご教示下さい。	以下のとおりとします。 ・B.PL-12×250×500、G.PL-9 ・接着系アンカーボルト 6-M16、L=130 ・無収縮モルタルt=30 ※モルタル下端部にモルタル落下防止PL-6

種別	見積用発注図書(機械)
----	-------------

番号	書類名	該当ページ	質問事項	回答
1	見積用発注図書(機械)	特記仕様書 特記6 M-061	埋設給水用の管材ですが、特記にはポリ粉体ライニング鋼管(PD)・水道配水用ポリエチレン管(PE)・水道用ポリエチレン二層管の3種類が記載されていて、図面にはポリ粉体ライニング鋼管(PD)と水道配水用ポリエチレン管(PE)が記載されています。埋設給水用の管材は、ポリ粉体ライニング鋼管(PD)で宜しいでしょうか。	建物内埋設配管はポリ粉体ライニング鋼管(PD)としてください。屋外埋設配管は、65A以上を水道配水用ポリエチレン管(PE)、50A以下を水道用ポリエチレン二層管としてください。
2	見積用発注図書(機械)	特記仕様書 特記4・5	ダクトの保温範囲に関して、遷りダクトの保温範囲は図示によるとありますが、平面図上で特に記載ありません。該当無しと考えて宜しいでしょうか。また、外気・排気に関して、空気調和設備と換気設備で異なる保温範囲の記載がありますが、それぞれの記載に準じて保温を見込んで宜しいでしょうか。	遷りダクトの保温範囲は、回転型全熱交換器の室内露出部分とし、グラスウール製ダクトで外装をアルミ箔ガラス糸補強クラフト紙(マイクロダクト同等品)、「塗装仕上げ」とします。また、回転型全熱交換器のSOAダクト露出部分は、グラスウール製ダクトで外装をアルミ箔ガラス糸補強クラフト紙(マイクロダクト同等品)、「塗装仕上げ」とします。空気調和設備と換気設備の保温範囲については、外気取入れダクトと排気ダクトは外壁から1m以内とします。(全熱交換器は除く)
3	見積用発注図書(機械)	特記仕様書 特記14 M-022	制気口の種類について、以下の通りに考えて宜しいでしょうか。 ・プール内の吹出口・吸込口:ブリーズライン(M-022注記より) ・外調機系統の吹出口:ノズル(特記仕様書14) ・上記以外の全て:吹出口は角アネモ、吸込口はHS(特記仕様書14)	よろしいです。
4	見積用発注図書(機械)	特記仕様書 特記2	ダクトの材質に関して特記仕様書に特に記載がありません。屋外・多湿箇所・ピットをSUSとし、その他を亜鉛鉄板として宜しいでしょうか。	屋外(排煙ダクト)及びピットはSUSとします。プール・更衣室・シャワー室は塩ビライニングダクトとします。
5	見積用発注図書(機械)	M-014	※5 災害時給気経路の記載がありますが、風量が不明ですので、ご指示お願い致します。	災害発生に伴う停電時には、各階トイレ排気ファンのみ運転するため、各階トイレ排気ファンの風量分とします。
6	見積用発注図書(機械)	M-017他	第3種換気の部屋において、廊下に排気しているような図示になっている箇所があります。(例: B1階 4-5,O通り 倉庫B1-1等) 図示通り、廊下に排気していると考えて、両端にVHS・HSを計上して宜しいでしょうか。	よろしいです。
7	見積用発注図書(機械)	M-018	1F 5'-6,H-I通り 応接打合せ室に関して、平面図ではファンの図示がありますが、機器表には該当のファンはありません。壁開口の図示がある為、ファンは不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
8	見積用発注図書(機械)	M-010 M-035 M-037 M-039	AHP-2に関して、機器表に室内機の能力の記載はありますがその他に情報がありません。系統図も機器の記載しかなかった為、ルートなどどうすべきかご教示願います。	AHP-2は「日本ピーマック(株)」の「レスQ」同等品とし、配管は不要です。
9	見積用発注図書(機械)	M-009 M-047	AHUコンパクト型空調機についてですが、OA、RAミキシングタイプで全外気運転もあります。自動制御図では部屋から排気を取っています。機器表にはレタンファンは無く、自動制御図にも無いので整合性は取れていますが、OA分は排気しなければならぬので排気用の為のファンが必要ではないでしょうか。(排気ファンもしくは還気ファン) 追加の機器や、ダクトルート・機器表の修正があればご指示願います。	屋外排気分の外気は、B3F回転型全熱交換器から吹抜部堅ダクトによりホワイエに給気します。各階AHU(コンパクト型空調機)への外気は居室給気分であり、全量回転型全熱交換器に戻します。回転型全熱交換器への還気は排気ファンで屋外に排気するため、各階AHUに対する排気ファンもしくは還気ファンの追加は不要です。外気冷房時は各AHUの送風量と同量の外気を回転型全熱交換器から供給し、外気冷房用ファンにより各階で屋外に排気します。
10	見積用発注図書(機械)	M-085	電源が三相交流415Vとなっていますが、200Vではないでしょうか。	200Vとしてください。

種別	見積用発注図書(解体)
----	-------------

番号	書類名	該当ページ	質問事項	回答
1	見積用 発注図書 (解体)	KA-102	屋上4-1の防水ですが、解体撤去図ではアスファルト保護防水+タイル仕上げとなっていますが、現地を見る限りシート防水等で改修されているように見受けられます。改修されている場合はその仕様をご教示下さい。	POS工法(機械的固定工法)としてください。
2	見積用 発注図書 (解体)	KA-206~208 A-201 A-501	2通りのメンテナンスバルコニーについて、解体撤去図では既存床スラブを残すようになっていますが、(2階1400、3、4階1200の範囲)改修図では2、3階は床スラブを撤去後エキスパンドメタルの床を張り、4階は屋根スラブおよびパラペット立ち上がりを新設するようになっています。どちらが正しいのでしょうか。ご教示下さい。	2、3階に加え、4階部分も既存スラブ撤去としてください。
3	見積用 発注図書 (解体)	KA-209	6-7/E-F通りの床スラブが撤去になっていますが、残置ではないでしょうか。ご教示下さい。	残置としてください。

種別	その他
----	-----

番号	書類名	該当ページ	質問事項	回答
1	工事請負契約約款	第29条	第三者に及ぼした損害については、工事の施工に伴い通常避けることができない損害で施工者が善良な管理者としての注意義務を果たした場合はその損害は発注者の負担という認識で宜しいでしょうか	工事請負契約約款(案)に記載のとおりです。